

平成22年度 ふるさと雇用再生特別基金事業実績〔県実施事業〕

| 整理番号 | 担当課 | 事業名 | 事業内容 | 問い合わせ先 | 電話番号 | 雇用実績 (単位:人) |
|------|---------|---------------------------------------|---|---------|--------------|----------------|
| 1 | 総務課 | 私立幼稚園での手厚い保育・預かりサービス提供事業 | 特別な支援を必要とする幼児も夕方まで預かって欲しい、夕方や休日も預かり保育をして欲しい、子育ての不安を相談したい等の保護者や地域のニーズに応えるため、手厚い保育・預かりサービスを私立幼稚園設置者に委託する。 | 総務課 | 0852-22-5018 | 5 |
| 2 | 地域振興課 | 地域づくり人材の育成支援機関の事業化支援事業 | 人口減少や高齢化により地域コミュニティの機能が衰退しつつある中、その再生、活性化を担う人材の確保が急務となっている。「地域づくり人材」を「養成・研修・支援」する事業を創出するため、実績ある企業やNPO、団体等において指導者等を雇用し、地域の再生・活性化を図る。 | 地域政策課 | 0852-22-6449 | 3 |
| 3 | 地域政策課 | 古民家の利活用における雇用創出事業 | 島根県内で不要となった古民家を利活用することにより、地域の景観・環境保全を図る。 | 地域政策課 | 0852-22-5068 | 1 |
| 4 | 地域政策課 | 地域密着型プロスポーツチーム設立を核とした新しい街づくりによる雇用創出事業 | 地域密着型プロスポーツ(プロバスケットチーム)設立を核とした、新たな産業を興し地域産業の活性化を図るとともに、各種健康教室の開催などを通じて地域住民の心身の健康増進を図る。 | 地域政策課 | 0852-22-6234 | 4 |
| 5 | 地域政策課 | 島の消費力アップ事業～僕らの島基準～ | 飲食点や民宿、バスガイドやコミュニケーションを重視した移動販売車「離島キッチン」に現状地域にはない「人材」に巡回指導させ、島独自の観光スタイルいわゆる「島のもてなし基準」をつくりあげる。その基準(商品価値)を好むお客様に対して何回も訪れて頂き、楽しんで消費をしてもらう仕組みを構築していく。 | 地域政策課 | 0852-22-6234 | 4 |
| 6 | 地域政策課 | 古民家再生による景観保全・資源リサイクル利活用の促進事業 | 未利用となっている古民家の廃棄処分を避け、廃棄物の削減と古材の再利用を行うことで、古民家のリサイクルの促進を図るとともに、再生古民家を活用した新たなビジネスの展開を図る。 | 地域政策課 | 0852-22-5068 | 1 |
| 7 | 交通対策課 | ターミナルコミュニケーター配置事業 | 隠岐地域の振興策の一環として、観光客へのサービス向上とイメージアップのため、西郷港ターミナルに乗客へのおもてなしを提供する「ターミナルコミュニケーター」を配置する。 | 交通対策課 | 0852-22-5958 | 3 |
| 8 | 土地資源対策課 | 木質バイオマスエネルギー利用促進事業 | CO2排出削減と森林整備の促進を目的として、公共的施設における木質バイオマス燃料を熱源としたチップボイラー等の導入可能性調査を実施するとともに、新たな温水供給システムを構築し、木質バイオマスエネルギーの促進を図る。 | 土地資源対策課 | 0852-22-5899 | 2 |
| 9 | 環境政策課 | 「エコボケ」による新たな環境ビジネス普及推進事業 | 「エコボケ」によって地域における環境負荷低減活動のプラットフォームを構築することにより、市民(消費者)、NPO法人、企業がそれぞれの活動の成果の「見える化」を行い、継続的かつ地域ぐるみで環境活動に取り組む動きを広げていく。 | 環境政策課 | 0852-22-6237 | 4 |
| 10 | 高齢者福祉課 | 介護予防推進研究事業 | 介護予防に関する啓発方法、介護予防事業のメニューの企画、実践、検証を行う事業を委託し、効果的な介護予防事業につなげるとともに、介護予防分野における新たな雇用創出を図る。 | 高齢者福祉課 | 0852-22-6695 | 7 |
| 11 | 障害者福祉課 | インターネット古書販売による障害者雇用創出事業 | インターネットを通じた古書販売を通して、古書出品の入力作業等を行う障害者を雇用する。 | 障がい福祉課 | 0852-22-5588 | 8 |
| 12 | 障害者福祉課 | しまねアートプロジェクト事業 | 県内の障害者の作品等をインターネット等を活用して販売するとともに、協賛企業等との協業体勢も構築し、障害者の雇用の創出を図る。 | 障がい福祉課 | 0852-22-5588 | 7 |

| 整理番号 | 担当課 | 事業名 | 事業内容 | 問い合わせ先 | 電話番号 | 雇用実績 (単位:人) |
|------|---------------------|-------------------------------|--|--------------|--------------|----------------|
| 13 | 農業経営課 | 新たな農林水産業経営モデル構築事業 | 農業関係の企業経営体や団体等に対し、新分野への進出を図るためのモデル事業(新商品の開発、地域資源を活用した観光事業の展開等)を委託することにより、新たな農業経営モデルの構築を図る。 | 農業経営課 | 0852-22-5394 | 22 |
| 14 | 農畜産振興課 | 有機農業実践者サポート事業 | 有機農業の普及・拡大を行うため、情報収集・発信、技術支援、販路開拓及び消費者へのPR活動等を行うため、地域求職者等を雇用し、有機農業の振興を図る。 | 農畜産振興課 | 0852-22-5129 | 3 |
| 15 | 農畜産振興課 | 隠岐島「放牧牛の里づくり」事業 | 隠岐の特色である「放牧牛」をキーワードとし、首都圏を中心とした隠岐放牧牛の販路拡大等を図り、健康で美味しい「隠岐放牧牛ブランド」の確立による和牛産業の振興をめざすとともに、農畜産業などの産業体験旅行を企画するなどして、隠岐の豊富な地域資源を最大限に生かした隠岐島の地域振興を図る。 | 農畜産振興課 | 0582-22-5133 | 4 |
| 16 | 農畜産振興課 | 大根島を舞台としたバラ産業の創出によるふるさと雇用再生事業 | 耕作放棄地を活用したバラの栽培やバラ関連の新商品の開発・販売を通じて、地域における農地の保全と農業関連産業の振興を図る。 | 農畜産振興課 | 0852-22-5125 | 4 |
| 17 | 林業課 | 森林資源利活用促進事業 | 製紙工場や合板工場における原材料を外材から国産材へ転換する取組等に対応するため、県産材(林地残材:利用されず林内に残置される木材で、県内ではほとんど未利用)の生産を通じて、県内の林業・木材産業の振興と雇用創出を図る。 | 林業課 木材振興室 | 0852-22-5168 | 7 |
| 18 | 水産課 | 地元水産物を活用した島漁業・観光振興事業 | 隠岐郡西ノ島町において、地元水産物を提供する施設を活用し、独自の観光情報の発信を行うとともに、魚食普及フェアを開催し新鮮な魚を観光客や地元住民に提供することにより、地域の観光・水産業の振興を図る。 | 水産課 | 0852-22-5314 | 2 |
| 19 | 水産課 | 新たな農林水産業経営モデル構築事業 | 水産業関係の企業経営体や団体等に対し、新分野への進出を図るためのモデル事業(新商品の開発、地域資源を活用した観光事業の展開等)を委託することにより、新たな水産業経営モデルの構築を図る。 | 水産課 | 0852-22-5314 | 3 |
| 20 | 林業課 (東部農林振興センター) | 共存竹林復活事業 | 荒廃竹林を整理し、昔ながらの人と共存でくぐる竹林を復活することにより、竹林の荒廃を防ぎ、中山間地域の健全な山村環境を取り戻すとともに、整理した竹林から生えてくる「たけのこ」の有効利用を図る。 | 林業課 | 0852-22-5158 | 3 |
| 21 | 林業課 (東部農林振興センター) | 共存竹林復活事業 | 荒廃竹林を間伐し、伐採竹を粉碎し林内に敷き上げ、健全な竹林を再生する。合せて進入路整備及び作業路新設により各種の管理作業・収穫作業の効率化・低コスト化を図り、生産物を安定生産し有利販売に結びつける。 | 林業課 | 0852-22-5158 | 4 |
| 22 | 商工政策課 | 中小企業に対する事業継続計画策定普及支援事業 | 島根県内の中小企業に対してBCPの必要性や計画策定に関する情報提供等を行うことにより、県内の中小企業におけるBCPの理解度を高め、計画策定企業数を増やしていくとともに、県内企業の企業耐力の向上を図る。 | 商工政策課 | 0852-22-5282 | 2 |
| 23 | 観光振興課 | 出雲空港コンシェルジュ事業 | 空の玄関口である出雲空港に「観光コンシェルジュ・コーナー」を設置し、県外の空港利用者への観光情報提供を行うとともに、宿泊手配や着地型旅行商品の販売等の事業を委託することで、島根県の観光ビジネスの拡大を図る。 | 観光振興課 | 0852-22-5579 | 3 |
| 24 | 観光振興課 | 隠岐ツアーセンター体制強化事業 | 一般観光客や旅行会社等に対して分かりやすい情報発信・提供を行い隠岐地域の誘客を図るため、隠岐の観光振興の拠点としてのツアーセンターの体制を強化し、隠岐の観光振興を担う人材を雇用・確保する。 | 観光振興課 | 0852-22-6756 | 1 |

| 整理番号 | 担当課 | 事業名 | 事業内容 | 問い合わせ先 | 電話番号 | 雇用実績 (単位:人) |
|------|------------|-------------------------------------|--|------------|--------------|----------------|
| 25 | 観光振興課 | 観光案内と旅行商品開発事業 | 松江及びその周辺にある数多くの観光資源を取り入れた新商品開発への取り組みや、質の高い観光ガイドの養成等を行うことにより、県内への観光客の誘致を図る。 | 観光振興課 | 0852-22-5292 | 7 |
| 26 | 観光振興課 | 島民コンシェルジュの育成による新しい観光産業構造の構築 | 隠岐地区を総合的に案内できる島民コンシェルジュを育成し、観光ガイドなど新たなサービスを企画・実践するとともに、インターネットによる隠岐の情報発信や着地型の旅行企画も行い、隠岐の観光産業の更なる活性化を図る。 | 観光振興課 | 0852-22-5625 | 3 |
| 27 | 観光振興課 | 駕籠と人力車による松江体験型観光事業 | 江戸期に花開いた松江の生活文化・観光資源および、明治期に多くの文人に愛され広く紹介された風光を魅力的にご案内する演出として、駕籠と人力車を用いた観光案内を行う。同時に、城下町・国際観光文化都市である松江に相応しい街づくりとして、「松江は着物の似合う街」という印象を外来のお客様に持っていただくため、冠婚葬祭や祭・イベントはもとより、日常の着物での外出のお手伝いとして機能させ、多くの市民が着物でプライベートを楽しめるようにすることを目的とする。 | 観光振興課 | 0852-22-5625 | 5 |
| 28 | 観光振興課 | 電動アシスト自転車を利用した観光・ビジネスのレンタサイクル事業 | 松江市内の観光スポットを巡るには少し距離があり、通常のレンタサイクルでは利用者の負担が大きい。そこで、電動アシスト自転車を利用して、時代に適したレンタル・システムを構築することで今までにない着地型の観光を掘り起こす。また、観光客の少ない平日の利用を補う目的で、各企業への提案も並行して行う。 | 観光振興課 | 0852-22-5625 | 3 |
| 29 | 観光振興課 | 神話のふるさと島根推進事業 | 県では、平成22年度から、新たに、平成24年の「古事記編纂千百年」、平成25年の「出雲大社の大遷宮」を契機に、歴史文化に彩られた島根県の魅力を全国にアピールする神話のふるさと「島根」推進事業を実施することとしている。この事業の実施にあたっては、全国から観光客の誘致を図る必要があり、そのためには受地での観光商品づくりや旅行会社へのセールス活動の強化等を図る必要があることから、ふるさと雇用再生特別基金事業を活用して臨時職員を配置して組織体制を強化し、これらの取り組みの円滑な実施を図ることとする。 | 観光振興課 | 0852-22-5625 | 1 |
| 30 | しまねブランド推進課 | しまねの伝統工芸を支える人づくり事業 | 県内の伝統工芸品製造事業者の中には、後継者不足のために製造技術の継承が困難になることが予想されることから、伝統工芸品製造者の技術継承を支援するため、地域求職者等を雇用し、製造技術の継承等を図る。 | しまねブランド推進課 | 0852-22-6397 | 8 |
| 31 | しまねブランド推進課 | 県産品販路拡大事業 | 島根の産品(農林水産品、加工品等)の販路開拓・拡大を行い、地域の振興を図る。 | しまねブランド推進課 | 0852-22-6397 | 34 |
| 32 | しまねブランド推進課 | 地域情報サイトと着地型旅行事業を活用した地域ブランド商品開発と販売事業 | 地域住民とのネットワーク等を最大限に活用し地域ブランド商品を開発し、インターネットと実店舗を販売窓口とし、地域ブランド商品を県内外に販売することにより地域産品の販路拡大を図る。 | しまねブランド推進課 | 0852-22-6397 | 2 |
| 33 | しまねブランド推進課 | 地域産品を活用した地域ブランド商品開発及び販路開拓事業 | すべての原材料(原料とする調味料の原材料)を良質の国産素材に求め、食の安全・安心を確保する食品づくりをしていこうと、平成19年度から安全・安心にこだわった商品づくり(ドレッシング、コンフィチュール)に着手している。今後、安定した量産体制を構築し、安定供給をできる生産体制の強化に取り組んでいく。そのため、本事業を活用し地域の雇用の場をつくり、原材料の生産拡大による地域への貢献を目指す。 | しまねブランド推進課 | 0852-22-6397 | 2 |
| 34 | しまねブランド推進課 | 食品の輸出検査部門の確立 | 国内でも大きな需要が見込まれるにもかかわらず、独占的な検査体制となっている中国向け水産物及びロシア向け食品の輸出検査業務を新たに行うことで、日本全国からの検査を受託し、新たな事業分野として確立する。 | しまねブランド推進課 | 0852-22-6397 | 2 |

| 整理番号 | 担当課 | 事業名 | 事業内容 | 問い合わせ先 | 電話番号 | 雇用実績 (単位:人) |
|------|----------------|--------------------------------|--|----------------|--------------|----------------|
| 35 | しまね ブランド推進課 | 寧夏交流ビジネス推進事業 | 成長著しい中国での市場創出を目指して、現地(寧夏)において島根県産品のテストマーケティングを実施する。併せて急速に増大している中国人観光客を島根県に誘致する。 | しまねブランド 推進課 | 0852-22-6397 | 1 |
| 36 | しまね ブランド推進課 | 広島市内のタクシー事業者と連携した県内 産品の販売事業 | 県内の農林水産品の販売促進のために、広島市内タクシー事業者(第一タクシー(株))と連携して、同社のドライバーによる顧客獲得、商品デリバリーを委託する。また、供給側である県央地域の各種産品の集荷・輸送・販売を行う流通業経験者を新規雇用して、生産地と住宅団地に居住する消費者を直接結ぶ事業を構築する。 | しまねブランド 推進課 | 0852-22-6397 | 2 |
| 37 | 産業振興課 | 新技術・新分野進出実証モデル事業 | 県内企業が、企業の有する技術シーズをブラッシュアップして新技術を開発したり、技術に改良を加えて新分野に進出する実証的なモデル事業を委託することで、研究開発、商品企画等に携わる人材の雇用を創出する。 | 産業振興課 | 0852-22-5289 | 9 |
| 38 | 産業振興課 | 島根発! 機能性食品直売支援事業 | 機能性食品産業化プロジェクトによる商品の販路拡大を図るため、まとめて売り出すWebの立上げとWebによる製品直販への対応を委託する。 | 産業振興課 | 0852-22-6326 | 3 |
| 39 | 産業振興課 | Ruby e-ラーニング研修システム構築事業 | Rubyの学習ができるe-ラーニングコンテンツの開発から教育現場における運用を行う人材を雇用し、教育の充実を図る。 | 産業振興課 | 0852-22-6220 | 2 |
| 40 | 産業振興課 | 中京エリアIT受注機会拡大支援事業 | 中京エリアにおける島根県内のIT企業の受注機会の拡大を支援する。 | 産業振興課 | 0852-22-6220 | 3 |
| 41 | 産業技術センター | 産業技術センター研究開発委託事業 | 産業技術センターが保有する技術シーズを事業化に発展させるため、その技術シーズを活用した研究開発及び試作研究等を実施し、新製品開発等による新たな事業展開とそれに伴う雇用創出を図る。 | 産業技術セン ター | 0852-60-5141 | 14 |
| 42 | 中小企業課 | 中山間地域小売業サポート事業 | 過疎化・高齢化に対応した商業サービス(電話等を利用した受発注システム、共同配送システム等)の構築 | 中小企業課 | 0852-22-5655 | 1 |
| 合 計 | | | | | | 209 |

事業費実績

729,640,518 円